

市民説明会

会場	質問者	内容	回答
浜田	A	<p>①現在の浜田郷土資料館は老朽化が激しい。寄贈を受けた資料を展示できていない状況にある。施設は、浜田に愛着をもってもらえるための、ふるさと郷育に必要と思う。</p> <p>②一般財源の持ち出しがゼロ。</p> <p>③相乗効果が見込まれる。</p>	
	B	<p>①浜田にも偉人がたくさん輩出されている。偉人の紹介などは心の勉強になる。先人の功績などしっかりと示し、残すべき。</p> <p>宇野の「コウノハチロウザエモン」など著名人も輩出されており、人づくりにはこのような資料館が必要。</p>	<p>学校教育の中で、心の教育についてはこれからも力を注いでいかななくてはいけない。</p> <p>「ふるさとの50人」について紹介</p>
	C	<p>①もっとお金をかけるところがあるのでは。お金をもらうことなく事業を行っている。そちらに目をむけること。</p> <p>②なぜ高額な建物の建設なのか。今ある施設をもっと活用してほしい。まとめる必要はない。</p> <p>③こども美術館は素晴らしい活動をされているのに、しっかりと現場と協議をされているのか。学芸員は頑張っている。現場の声を聴かずに話をすすめていることに疑問である。</p> <p>④3つの案以外の第4の案（建物を作らない）はないのか。お金をかけずにできないか。最小限にとどめてやり方を考える。もっと意見を聴くべきではないか。</p> <p>⑤箱物でなく、生きている活動費などに使ってはどうか。箱物は負債を作る。子供たちのために考えてほしい。</p>	<p>全部で9つの箇所など検討した。そんな中で今回の案となった。</p> <p>他にしなくてはいけないところもある。過疎債を使えば、可能である。そしてふるさと寄附を使う。市の一般財源は1円も使わない。だからその他のところ福祉、教育、道路などにお金を使う。過疎債は何でも使えない。用途が決まっている。ふるさと寄附も寄付者の意向に沿ったもの。これなら理解をいただけるということで提案をしている。</p>
	D	<p>①整備費について少ないのはいい。財源は確保できるのか。本当に拠出できるのか。</p> <p>②今の資料館は古い。新しい施設は420㎡であるが、現在の資料館の展示スペースはどのくらいあるのか。</p> <p>③この資料館についてのPRが必要では。広報や回覧板を使ってしっかり行ってほしい。</p>	<p>信じていただきたい。ふるさと寄附も約5億。こんごも寄附は増えるかもしれない。</p> <p>浜田は209㎡で、新しい施設は、ほぼ2倍である。</p> <p>20年前からの市民の思い。構想がある。思いは強い。直接お話しできることが十分できない。石見ケーブルの番組でも同じ話をさせていただいている。市民の周知は今後もっと、しっかりとしていきたい。</p>

市民説明会

会場	質問者	内容	回答
浜田	E	<p>①入場料や、来館者の想定はどのようなものか。</p> <p>②検討会のメンバーはどんな人を考えているのか。</p> <p>③過疎債は別の案件にも使える。</p> <p>④パソコンから資料の映像を配信し、小中学校の教育でも利用できるのではないか。</p> <p>④職員3人であるが、運営費、市全体の問題からAIなど活用して、事務員はどんどん減らせるのでは。全体のマイナスも減らせるのでは。</p> <p>⑤水道管も道路も壊れている。インフラ整備も必要。委員会を再度行うべき。建設ありきで話が進んでいる。希望的観測で予測されている。一般的に第3セクターなどの現状を考え、教訓を生かすべき。</p>	<p>道路福祉などこれまで取り組んできている。施設については必要で、財源は国のお金、寄附を使う。一般財源はインフラ整備にかけていく。</p> <p>過疎債はほかにも使えるが、ハードに使えるもの、ソフトに使えるものいろいろある。ふるさと寄附についてもその他市長がつかえるものにつかえる。バランスをみながら使っていく。</p> <p>職員は定員適正化計画を持ちながら、削減に向け調整を行っている。人件費も削減しながら市民生活にも充てていっている。</p>
		入館者の見込はどのくらいか。	入館者は1万人を見込んでいる。美術館との併設で期待できる。
		この建物で12,000点は全部展示するのか。	全部はできない。
		<p>⑥新規に来館者を呼び込む方策はあるのか。</p> <p>「浜田城資料館」が年間2千人。少ないのではデータベース化をし、パソコンで配信したらいいのでは。</p> <p>建設ありきで考えてほしくない。もっと綿密な案ができないのか。</p>	学校のパソコン授業は増えてきている。そういった中でパソコン上で、データを見ることは大切。並行して行っていくこと大切。しかし現物を見ることはもっと大切である。
		⑦展示についての考えないのか。	展示の内容も常設のほか企画展示もある。それなりに考えていかななくてはいけないと考えている。
		⑧建設ありきなのか。	あくまでもありきではない。検討会の報告をいただいた中で、現段階で考えられる案をお示ししている。今後議会でも議論を受ける。
		⑨専門家による検討委員会のメンバーはどのような方を考えているのか。	歴史関係者、学校関係の先生方、美術関係、生涯学習関係、博物館学関係である。

市民説明会

会場	質問者	内容	回答
浜田	F	<p>もっと、時間をかけて考えたらどうか。 情熱を持って浜田の素晴らしさを伝えることが大切と考える。 思いをもった大人が必要である。 施設には、導かないといけない。出来てからでは遅い。 浜田は疲弊している。しかし自然はいい。都会の人からは浜田の素晴らしさをほめていただいている。箱物だけがすべてではない。データベース化も大切と思う。 人間を育てることが求められているのでは。 情熱を持って次の世代に伝える人を育ててほしい。 連携をしてもっと時間をかけて考えてほしい。</p>	<p>人づくりは重要。まさにそのとおりと考える。箱物ありきではない。浜田に愛着をもってもらい、はま達の歴史文化に本物に触れていただくことが重要であると思っている。 今だったらできる。今から準備しても6年後。</p>
	G	<p>沖永良部島にある、郷土資料館を見に行った。浜田市にない立派な施設であった。その島の歴史を知ることができた。そういった施設は必要。賛成。 浜田に資料はあまり残っていない。「藩主が交代している」。石見地域は重要な地域であることは確か。そうしたものを後世に伝えることは必要。そういった内容を展示できる施設は必要。はまだにゆかりの歴史は多い。その研究をする施設は必要である。その思いがかなえられる施設は必要である。</p>	<p>最低限必要な展示、デジタルの併用など知恵を出しながら考えていく。今日いただいた意見をしっかりと考えていきたい。</p>
金城	A	<p>①こども美術館を独立させ、もっと充実させるべき資料の入りきれない施設はたくさんある。専門家の立場で整理の方法など、考えてほしい。 施設に入りきれないものをどう整理するのか検討が必要。 ②旧美又小学校に昔の生活道具を展示しているが、素晴らしいものである。小学生も実際に見て聴いて、良かったとの感想を述べている。このようなところでも十分な成果が表われている。 ③学芸員の資質の向上が課題、人的教育。全体を鳥瞰する立場で。 ④市民のボランティアのあり方も考えてほしい。</p>	<p>市民の理解が得られたのち具体的な点はそこで検討したい。 学芸員資格を持ったものを雇いたい。 博物館学の視点からこのような施設を考えていきたい。 確かに地域にあるものに触れることは大切である。資料を選びながら利用したい。授業で使える作業ができるような施設である。</p>
	B	<p>①岡本甚左衛門に関する勉強会、古文書について話を聞いた。 そのようなものを支所で閲覧はできないものか。 できないという回答に疑問。見せていただきたい。 新しい資料館ではそれらは展示されるのか。 ②3つの案があるが、同じ箱物を作るのになぜ金額が違うのか。</p>	<p>支所の空きスペースに見ることのできる、設ける準備を行っている。 新しい施設の中で展示については浜田の偉人という中で検討されるものと考えている。 整備費の違い全体面積、延床面積の違いがある。</p>

市民説明会

会場	質問者	内容	回答
旭	A	<p>新しい施設は楽しみ。有料なら困ったなど思う。ふるさと郷育は賛成だが、地域は高齢。見合ったものにしてほしい</p> <p>展示内容について、地元のお宝系があれば、いいと思う。他市からも見に来てもらえるように。</p>	<p>他市の施設から300程度を考えている。若干有料、今後詰めていきたい。展示内容は今後検討会の中でしっかり検討していきたい。</p>
弥栄	なし		
三隅	A	<p>①歴史と現在、市民の暮らしは大切である。中山間地は自然環境も厳しいものがあり、人の暮らしが調和できていない。生活に対する予算が必要である。</p> <p>②過疎債は過疎地域に使うもの。浜田全体が過疎であるが、益田のように、中心部に人が集まる施設を作ると地域が寂れる。</p> <p>③ふるさと教育の中に食にまつわるものがある。北前船の寄港地であり、結果として、いろいろなものが集積している。食は重要では。</p>	<p>ふるさと郷育の中でも市民生活に資するものに使っている。高齢者福祉乗車券、医療、子育て関連などふるさと寄附から考えている。歴史にかぎらず、生活にも使っている。</p> <p>一般財源は使わない。必要なものは一般財源を使う。</p> <p>過疎債は、使途が制限される、限度額が小さくなっている。過疎対策については別に施策をたて取り組んでいる。しっかりと対応している。</p> <p>大変必要なものである。どうリンクさせるか今後検討すべきことである。</p>